

事業所名

れもんキッズ石井

支援プログラム（参考様式）

作成日

令和7年

1月

15日

法人（事業所）理念	・理論と実践の中から地域課題に取り組むこと。チームケアをもとに個別・集団療育を追求すること。そして成果を出すこと。				
支援方針	・日常生活における基本的動作の習得、また集団生活への適応、生活能力の維持向上のため日常生活能力を向上するための個別療育、集団療育を行います。				
営業時間	10時	0分から	18時	30分まで	送迎実施の有無 ・学校放課後：あり（自宅への送りは基本的になし、要相談） ・土曜日・長期休暇：基本的になし、要相談
支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	・日常生活における基本的動作の習得や生活スキルの向上ができるよう支援を行います。 ・活動場所やルールなどを視覚的に掲示することで、自ら考え行動できるよう支援します。			
	運動・感覚	・上肢や下肢を使った運動、また体幹を鍛える運動を行うことで、姿勢の保持や動作の改善ができるよう支援します。 ・ビジョントレーニングで眼球運動、視空間認知、目と手の協応ができるよう支援します。			
	認知・行動	・活動の始めに日付確認を行うことで、日付の把握をしたり、確認による感覚や数の認知形成を支援します。 ・集団や個人でのSSTを取り入れ、友だちと関わりながら楽しめるゲームを行い、その中でお友だちと楽しく過ごす方法や、問題解決の仕方などを学べるような支援を行います。			
	言語 コミュニケーション	・個別または小集団で、障害の特性に応じた読み書きの練習ができるよう支援します。 ・小集団において発表や30秒スピーチを行うことで、言語表出や受容を促します。 ・集団でのSSTを取り入れ、場面に応じた言動や人との関わり方について学ぶことによって、コミュニケーション能力の向上を支援します。			
	人間関係 社会性	・集団生活において必要な人間関係を構築できるよう集団でのSSTを取り入れ、相互理解や互いの存在を認められるよう支援します。 ・ルールの理解が必要な遊びや集団活動を取り入れ、好ましい人間関係や社会性が構築できるよう支援します。			
家族支援	・必要に応じて保護者と面談をし、家族等に対する療育技術の指導や、日常的な相談援助を行います。	移行支援	・保護者や学校、相談支援事業所と情報共有を行いながら、必要に応じて成長段階に合わせた支援を行います。		
地域支援・地域連携	・社会資源を活用するとともに、地域行事への参加を促します。 ・相談支援事業所と情報共有し、必要に応じて関係機関との連携を図ります。	職員の質の向上	・法人、事業所内研修の実施 ・外部研修への参加、また専門的な職員研修への参加 ・資格取得のバックアップ		
主な行事等	夏祭り、クリスマス会、お正月遊び、6年生を送る会、外出（工場見学、職場見学、体験など）				